

農地を守る

農地・水・環境保全向上対策事業の取り組み

自分たちの住む集落を守るため、農地を含めた環境を良くする活動が、農地・水・環境の事業をきっかけに各地で始まっています。今回は、北勢町の「田辺地区を守る会」の活動を紹介します。



きれいやね〜



田辺地区を守る会 (田辺地区)

ホタルの鑑賞会

6月、子どもたちをメインに親や地区の人たち約50人が参加して、ホタルの鑑賞会を行いました。「こんな身近にたくさんのホタルが住んでいるなんて」と、とっても幻想的なホタルの乱舞に時を忘れていました。

また、11月にはホタルが好むカワニナを放流し、来年も多くのホタルが見られるような環境作りをしました。



元気に育つてね!

メダカの放流

8月、メダカが住みやすいようにと役員が事前に整備した場所へ、地区の人が育てていたメダカ約350匹を、子どもたちの手で放流しました。

小さいながらも一生懸命泳いでいく姿に、みんなが「元気で育つように」と願っていました。



集落内の缶拾い

子ども会が集落内の缶拾いをしました。道路沿いには空き缶やごみがありましたが、思っていたより少なく、地域の環境が守られていると感じました。



わりと少なかったね

一年間の活動を通して、子どもたちに地域のことや環境について少しでも考えてもらえたと思っています。今後もこの活動を通じ、地域のことに接する機会を持っていきたいと思ひます。

☎藤原庁舎 農村整備課 ☎46-6304 ☎46-6319

編集後記

最近よく聞く「地デジ」とは、地上デジタル放送のことで、現在放送されている地上アナログ放送は、平成23年(2011年)7月24日に終了します。

テレビ放送は、すべてデジタル放送に切り替わり、映像はハイビジョン化します。「うちは今のままでいいよ」なんてそうはいきません。今回の、「地デジ」の特集をご覧ください。地デジを視聴するための準備が必要なのです。準備が整えばあとはいろいろなサービスを楽しみましょう。高齢者や障がいのある方にもやさしい、充実されたサービスがいくつもあります。日々、進化する情報化。私はまだまだアナログ人間ですが、頑張っついでいきたいと思ひます!

いなべいきいきマイタウン

▶ 祝 農業公園「立ち上がる農山漁村」に入選!

「梅まつり」や「ぼたんまつり」で知られている、農業公園で実践してきた、スローな公共事業の取り組みが、内閣官房・農林水産省主催の「立ち上がる農山漁村」の優良事例として選定されました。

農業公園は、従来の公園整備でなく、地域の持つ強みを活かした継続可能な『社会実験の場・小さな総合行政の実践の場』とした先進的な取り組みが全国的に評価されました。

今後も、市のブランドとして全国に発信していこうと考えています。



▲農業公園で働くおじいちゃん・おばあちゃん

情報提供:いなべ市農業公園



生活情報「まいゆる」QRコード



モバイルサイトQRコード



いなべ市ホームページ(携帯電話用)QRコード

※記事中有るQRコードは一部の携帯電話でご利用にならない場合があります。

発行/〒511-0293 いなべ市員弁町笠田新田111番地 ☎0594-74-5820 ☎0594-74-5821
編集/企画部 広報秘書課 <http://www.city.inabe.mie.jp/>
平成20年7月1日発行 Vol.56

※古紙配合率100%再生紙を使用

100